

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成24年8月30日 (2012.8.30)

【公開番号】特開2012-84169(P2012-84169A)

【公開日】平成24年4月26日 (2012.4.26)

【年通号数】公開・登録公報2012-017

【出願番号】特願2011-286129(P2011-286129)

【国際特許分類】

G 0 8 G 1/095 (2006.01)

F 2 1 S 2/00 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【 F I 】

G 0 8 G 1/095 D

F 2 1 S 2/00 1 0 0

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月17日 (2012.7.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

光透過性を備え、前傾して配置される着雪防止板と、
前記着雪防止板の裏面に前面が密着された筐体部と
前記筐体部に収められ、前記筐体部の前面に設けられた開口を通じて前記着雪防止板の裏面に L E D ユニットの表示面がほぼ密着するように配置された灯器と、
を備え、
前記筐体部の前面と前記着雪防止板の裏面とが密着している部分が、前記開口の周囲に、
前記開口を一回り大きくした範囲より広く存在することを特徴とする交通信号灯器。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 0 】

[1] 光透過性を備え、前傾して配置される着雪防止板 (1 2) と、
前記着雪防止板の裏面に前面が密着された筐体部 (1 3) と
前記筐体部 (1 3) に収められ、前記筐体部 (1 3) の前面に設けられた開口を通じて前記着雪防止板 (1 2) の裏面に L E D ユニットの表示面がほぼ密着するように配置された灯器 (1 1) と、
を備え、
前記筐体部 (1 3) の前面と前記着雪防止板 (1 2) の裏面とが密着している部分が、
前記開口の周囲に、前記開口を一回り大きくした範囲より広く存在することを特徴とする交通信号灯器。